



サル痘

保護者の方からのよくある質問

サル痘とは何ですか？

サル痘は、サル痘ウイルスによる感染症です。これは1958年、研究のために飼育されていたサルの群れで2度にわたり天然痘に似た疾患の集団感染が発生したときに発見されました。サル痘の最初のヒトの症例は1970年に記録されました。2022年5月まで、米国や他の多くの国ではほとんど見られることはありませんでした。

サル痘ウイルスは2種類あります。現在米国で流行っている種類はそれほど深刻なものではありません。最も一般的な症状は発疹で、インフルエンザのような症状を伴う場合と伴わない場合があります。ほとんどの人は病院で治療を必要とせず、2~4週間で回復します。サル痘にはワクチンと抗ウイルス治療があります。サル痘に関する一般的な情報は、以下をご参照ください。

- ロサンゼルス郡公衆衛生局 (LAC DPH) サル痘ウェブサイト
ph.lacounty.gov/monkeypox
- サル痘に関する [米国疾病対策予防センター \(CDC\) よくある質問](#)

サル痘の症状にはどんなものがありますか？

サル痘の症状はウイルスに曝露してから通常3週間以内に発生します。

最も一般的な症状は次のような発疹です。

- ブツブツ、にきび、水ぶくれ、ただれ、またはかさぶたのように見えます。感染症は、すべてのかさぶたが剥がれ落ち、病変の上に新しい皮膚が再生されるまで、2~4週間続くことがあります。
- 場所は性器（陰茎、睾丸、陰唇、膣）、肛門（お尻の穴）、口やその周り、または手、足、胸、顔などその他の部位に現れます。
- 体全体に広がることもあれば、体の一部分にだけ現れることもあります。ほんの少しだけブツブツや水ぶくれができる場合もあります。
- 痛みや痒みを伴う場合があります。特に口や肛門（お尻の穴）の中に発疹ができた場合、強い痛みを感じる人もいます。

また、インフルエンザのような症状が出ることもあります。こうした症状は、発疹発症前か発症後の1~4日に現れます。症状には発熱や悪寒、腺の腫れ、気力がない、筋肉痛、頭痛が含まれます。発疹が出た人全員にこれらの症状が出るわけではありません。

サル痘にかかった人のほとんどは、2~4週間で回復します。

ほとんどの人の感染リスクは低いままですが、新たに原因不明の発疹や皮膚病変が現れた場合、かかりつけ医に相談してください。かかりつけ医がいない、または健康保険未加入の方は、公衆衛生コールセンター（1-833-540-0473、年中無休、午前8時~午後8時30分）に電話で相談することもできます。

症状についての詳しい情報は、ロサンゼルス郡公衆衛生局の [サル痘の症状](#) のページでご覧いただけます。

サル痘はどのように感染しますか？

サル痘は、以下のような密接、親密な、あるいは長時間の接触によって感染することが知られています。

- サル痘患者の発疹、かさぶたのある皮膚、または体液に直接皮膚が接触する。



サル痘

保護者の方からのよくある質問

- サル痘患者が使用した物や布との接触。
- サル痘患者の気道器分泌物との接触

上記のような接触が起こり得るのは：

- 性行為やキス、マッサージ、抱擁などの親密な接触をしたとき
- 洗濯・消毒していない布製品や物（衣服、寝具、タオル、おもちゃなど）を共有したとき
- 至近距離で向き合い長時間（約3時間以上）にわたり話をするなど、接近した対面で長時間さらされたとき
- サル痘患者と生活している、同じベッドで寝ている、または世話・介護をしている場合

サル痘にかかった人は、症状が始まってから発疹が治り、かさぶたが剥がれ落ち、新しい皮膚が再生されるまで、他の人にサル痘をうつす可能性があります。これには通常2~4週間かかります。

妊娠中の人がかかると、胎盤を通じて胎児にウイルスが伝播する可能性があります。

サル痘は COVID-19 よりも感染力が弱いです。通常の会話をしたり、感染している人の近くを通ったりしても感染することはありません。

次のようなことを含め、サル痘がどのように広がるかについては研究中です。

- **症状**がないときにウイルスが伝播するかどうか。
- 呼吸器からの分泌物経路ではどの程度広がるのか。
- その他どのような相互作用や行動で、より高い感染リスクになるのか。

詳細および最新情報については ph.lacounty.gov/monkeypox をご覧ください。

サル痘と COVID-19 の相違点はどのようなことでしょうか。

COVID-19 の大流行を2年以上経験した後に、突然米国でサル痘が集団発生したことは懸念されることですが、サル痘の感染力は COVID-19 よりもはるかに弱いのです。ですから多くの人がサル痘にかかるリスクは現時点では非常に低いとされています。

COVID-19 は、2019年に初めて報告された新しいウイルスです。サル痘は新しいものではなく、すでに長年知られています。

また、サル痘は COVID-19 と同じような感染経路で広がるわけではありません。

- このアウトブレイク中にサル痘が広がる主な経路は、サル痘感染者との密接、親密なおよび/または長時間の肌と肌の接触です。
- COVID-19 ウイルスの主な感染経路は、呼吸、会話、くしゃみ、咳などの際に放出される空気中の微小な飛沫によるものです。症状が出ていない人でも COVID-19 ウイルスを拡散することがあります。

サル痘には、すでにワクチンと抗ウイルス薬が存在します。

詳しくは、カリフォルニア州公衆衛生局のウェブサイト、[サル痘 vs. COVID-19](#) をご覧ください。

私の子供にもサル痘にかかる危険性がありますか？

いいえ、サル痘に感染している人と直接密接に接触しない限り、感染することはありません。今回のアウトブレイクで子供たちがサル痘に感染するリスクは非常に低いです。米国で小児が感染した例はありますが、非常に稀なケースです。



サル痘

保護者の方からのよくある質問

サル痘に感染している人と同居している場合、特に感染者と同じベッドを使用している場合には、子供がサル痘に感染するリスクが高くなります。サル痘にかかった場合、またはサル痘の疑いがある場合は、同じ家にいる人を保護するための措置をとってください。[サル痘に罹患した人の隔離方法](#)をご参照ください。

他人と肉体的に親密、または性的に活発、パーティーなどの肌と肌が接触し合う機会を持つ青少年も、サル痘にかかる危険性が高くなります。特に、サル痘が流行しているグループに属している人と共にこれらの活動をしている場合には、その傾向があります。詳細については、CDCの[安全な性行為、懇親会とサル痘](#)のウェブページを参照してください。

子供のサル痘は非常に稀であるため情報は限られていますが、8歳未満の子どもがサル痘にかかると、より深刻になる可能性があることを裏付ける証拠もあります。また、免疫力が低下していたり、湿疹など特定の皮膚疾患を持っている場合にも重症化しやすいとされています。

サル痘に感染している可能性のある子供たちを検査する方法はありますか？

はい。ご自分のお子様や家族の誰かがサル痘にかかったかもしれないと思ったら、かかりつけ医に連絡してください。お子様にかかりつけの医師がいない、または健康保険未加入の場合には、公衆衛生局コールセンター（1-833-540-0473、毎日午前8時から午後8時30分まで受付）に電話で相談することもできます。お子様に新たに原因不明の発疹ができ、医師がサル痘によるものかもしれないと考えた場合は、病変部を綿棒で採取することがあります。その綿棒は検査のために検査機関に送られます。

発疹は子供にはよくあることで、さまざまな原因で起こる可能性があることもご注意ください。サル痘は子供の間では非常に稀であり、ほとんどの発疹は他の理由から引き起こされています。発疹がサル痘の病変に似ていない場合、特に他の原因が疑われる場合、あるいはお子様がサル痘にかかっていない、あるいはその疑いがない場合には、医師は検査を行わないことがあります。

サル痘検査についての詳細は、LACDPHのサル痘ウェブサイト ph.lacounty.gov/monkeypox を参照してください。

サル痘に感染した可能性のある子供への治療方法はありますか？

はい。子供がサル痘に感染した場合、治療することができます。サル痘にかかった人の多くは軽症で、抗ウイルス剤による治療をしなくても回復します。

天然痘の治療に使われるFDA承認のテコビリマット（またはTPOXX、発音はティーボックス）と呼ばれる抗ウイルス薬があり、これはサル痘の人の治療に使うことができます。天然痘とサル痘を引き起こすウイルスは、同じウイルス科に属しているので、この薬はどちらにも有効です。

TPOXXは、敏感な部位の病変や市販の治療薬では抑えきれない痛みなど、重症のサル痘の人に投与されることがあります。また、サル痘が重症化しやすい患者に投与されることもあります。子供たち、特に8歳以下の場合、サル痘にかかると重症化リスクが高くなる可能性があります。



サル痘

保護者の方からのよくある質問

子供の学校や保育園でサル痘の感染者が出たらどうなりますか？

感染者と密接、親密な接触をすれば、誰でもサル痘にかかる可能性があります。しかし、現時点では、学校や保育の現場でのリスクは非常に低いと言えます。サル痘の症状がある人と同じ教室内で座っているだけで感染するリスクは非常に低いのです。

あなたのお子様または青少年が学校でサル痘に感染したと確認された場合、ロサンゼルス郡公衆衛生局は学校と協力の上、感染した人、またはその可能性のある人に何をすべきかの指導を行います。

ほとんどの生徒は、サル痘になった人の濃厚接触者であっても、症状が出ない限り、学校やその他の学校関連の活動に参加し続けることができます。

子供がサル痘ウイルスに感染した場合、学校や保育園を休まなければなりませんか？

サル痘にかかった人は、症状が始まってから発疹が治り、かさぶたがはがれ落ち、新しい皮膚が再生されるまで、他の人にサル痘をうつしてしまう可能性があります。これには通常2~4週間かかります。

サル痘にかかったら、[サル痘に罹患した人の隔離方法](#)に従うことが重要です。感染力が最も強い期間は、自宅に留まり、他の人に近づかないようにしなければなりません。規定の基準を満たした後は、他人との密接な身体的接触を伴わない限り、自宅外での特定の活動を始めることができます。

サル痘の疑いがある場合にも、医師の診断と検査の結果が出るまで、すべての子供は自宅待機をしなければなりません。

8歳未満でサル痘に感染した子どもは、すべての皮膚病変が治癒し、解熱剤を使用しなくても熱が出ていないことを含むその他の症状が48時間以上治るまで、学校や保育所を休み、自宅待機しなければなりません。幼い子供たちを自宅に待機させる理由は2つあります。まずは、サル痘にかかった8歳未満の子どもは、重症化する可能性が高いということ、そして、幼い子供たちは日中の通常の遊びや活動の中で、より直接的な身体的接触をする可能性が高いからです。8歳未満の子どもを自宅で待機させることで、感染する可能性のある小さな子供たちがたくさんいる環境から遠ざけることができます。

8歳以上のサル痘の子供は、病変が完全に治癒する前でも病変を覆うことができるなど一定の基準を満たしていれば、学校に通うことができます。これらの基準は[サル痘に罹患した人の隔離方法](#)に記載されています。また、この指示書には、通常の活動を再開できるようになるまでに守るべき注意事項が記載されています。お子様が学校に復帰する前に、ロサンゼルス郡公衆衛生局は保護者の方とお子様と共に最善の方法を考えます。お子様がサル痘に罹患された場合、DPHはご家族と密接に連携し、指導や援助を提供します。

子供や保護者は、どこでサル痘ワクチンを接種することができますか？

あなたやあなたのお子様サル痘ワクチン接種対象者である場合は、[公衆衛生局のワクチン接種会場](#)に行くか、Myturn.ca.govでお近くの接種場所を検索してください。その際、サル痘ワクチンの接種対象者であることを証明できるように準備をしておいてください。

どのような人が接種対象になっているかは、ph.lacounty.gov/monkeypox/vaccine.htmで確認することができます。